

# 安全宣言

我が国の労働災害は長期的には減少してきたが、平成二十一年から大幅な増減を繰り返している。一方、労働災害による休業四日以上死傷者数は、平成二十二年から三年連続の増加にようやく歯止めがかかったものの、小幅な減少に留まり、依然として厳しい状況にある。

宮崎県内においては、平成二十五年の労働災害による死者数が前年比一人増の十二人で、休業四日以上死傷者数は前年比十三人減の千二百八十七人と減少したが、本年においては、既に七人（六月末日現在）の方が労働災害により死亡しており、憂慮すべき状況にある。

わが佐土原地区安全衛生協議会においては、昨年、設立三十年を迎え、これまでの安全衛生活動で構築した当協議会の安全文化を更に発展させていかなければならない。

我々は、安全に関する経験やノウハウを産業の違いや世代を超えてつないでいくことの大切さを確認しつつ、それぞれの事業場において安全意識を高め、安全に対する慣れや過信を捨てて労働災害の防止に取り組むとともに、事業者と労働者が一体となって取り組む日々の安全活動を推進し、労働災害の撲滅を目指すものである。

本日の安全大会を契機に心を新たにし、

**「みんなでつなぎ 高まる意識 達成しようぜロ災害」**

をスローガンに職場における安全衛生管理を一層向上させることに全力を尽くすことを誓う。

右、宣言する。

平成二十六年七月十一日

宮崎県佐土原地区安全衛生協議会